



MONTHLY NEWS

京都画廊連合会ニュース

THE KYOTO GALLERIES FEDERATION OF ARTS

2023
6月号

No. - 578



マリーローランサンとモード

と き / 4月16日(日)～6月11日(日) 10:00AM～6:00PM
と ころ / 京都市京セラ美術館 本館北回廊 1F (月曜休館)
京都市左京区岡崎公園内 ☎075-771-4334

1920年代パリー自由を求めて活躍した女性たちの軌跡をたどる

ふたつの世界大戦に挟まれた1920年代のパリ。それは様々な才能がジャンルを超えて交錯し、豊かな創造性を解き放った場所であり、奇跡のような空間。とりわけ女性たちの活躍には目を見張るものがあった。ともに1883年生まれのマリー・ローランサンとココ・シャネルの二人は、大戦後の自由な時代を生きる女性たちの代表ともいえる存在だった。女性的な美をひたすら追求したローランサンと、男性服の素材やスポーツウェアを女性服に取り入れたシャネル。本展では、マリー・ローランサンの活躍を軸に、ココ・シャネル、ポール・ポワレ、ジャン・コクトー、マン・レイ、マドレーヌ・ヴィオネなど、時代を彩った人々との関係にも触れながら、モダンとクラシックが絶妙に融合する兩大戦間パリの芸術界そしてモード界を紹介している。



「マリー・ローランサン」
マドモアゼル・シャネルの
肖像 1923年
(パリ、オランジュリー美術館蔵)

マリー・ローランサン：Marie Laurencin (1883-1956)

パリに生まれ、アカデミー・アンペールに学ぶ。ピカソやブラックとの交流から、初期にはキュビズムの影響色濃い作風だったが、後にパステル調の淡い色調と優美なフォルムが特徴の女性的な作風に。エコール・ド・パリ中でもひとときわ輝く存在となる。詩人アポリネールとの大恋愛でも知られる。

Re:スタートライン 1963-1970/2023

現代美術の動向展シリーズにみる美術館とアーティストの共感関係

と き / 4月28日(金)～7月2日(日) 10:00AM～6:00PM
と ころ / 京都国立近代美術館 (月曜休館)
京都市左京区岡崎公園内 ☎075-761-4111

「現代美術の動向」展は、京都国立近代美術館が開館した1963年から1970年まで毎年開催された、定点観測的なグループ展シリーズ。国公立の美術館がまだ少なかった1960年代当時、日本の現代美術の中堅・若手作家を紹介する展覧会として大きな注目を集めた。全9回におよぶ「動向」展が取り上げた作家・作品は、素材や形式も実に様々。高度経済成長期を迎えた1960年代は、社会や人々の生活の変化を背景に、絵画や彫刻といった既成の区分の逸脱と、形式・素材の多様化が進み、美術の概念そのものを刷新する動きが活発化した時代でもあった。抽象絵画、ネオ・ダダ、ポップ、キネティック、コンセプチュアル、ハプニング、もの派など、今日の「現代美術」の表現言語の多くは、まさにこの時期に生み出されたと言える。

「動向」展は、美術館がこうした目まぐるしく変貌する美術の状況と向き合い、若い世代のアーティストや鑑賞者との共感にもとづく実験場となるべく創始された。美術館の建物を用いたその場限りのインスタレーションやハプニングなど、関係者の記憶や記録写真だけが頼りの作品も少なくない。今回の展覧会では、293組の出品作家の中から、66組による主な出品作もしくは関連作、記録写真、展覧会に関するアーカイブ資料を紹介しながら、1960年代当時の美術館とアーティストが切り結んだ美術の現場のスタートラインを検証する。



旧館時代の京都国立近代美術館美術館
寺田武弘《変位6》展示風景 (1970年)

会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	7/1		
		木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土		
京都府 京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F	近現代の型染										～室町幕府滅亡後450年～ 祇園祭 - 足利将軍が見た山鉾巡行 -																						
	3F	桃山陶器(出会) 桃山デザイン										～室町幕府滅亡後450年～ 足利将軍、戦国を駆ける!																						
	4F	400年遠忌記念特別展 大名茶人 織田有楽斎(うらくさい)																																
	5F	ニユーゼリアーズ キルト展										栄美子と戸田百角百選 《十人十色百角百選》 榮美子 戸田百角										ART STORY 80th 京都日本画家協会 創立80周年記念展 (月曜休館)												
6F																	落語会																	
別館	イベント	音楽会	音楽会					イベント	イベント	音楽会	音楽会							第41回 建築家展				音楽会	音楽会	音楽会							音楽会			
京都学・歴史館 左京区下鴨半木町1-29 723-4831	令和5年度春季企画展 「THE 京都学 - 集める・のこす・伝える」																休館		京都学ラウンジパネル展「京都市内の文化遺産 - 令和4年度府指定・登録等文化財について -」(※土日の12～13時は閉室/14日休館)															

会場		日曜	1木	2金	3土	4日	5月	6火	7水	8木	9金	10土	11日	12月	13火	14水	15木	16金	17土	18日	19月	20火	21水	22木	23金	24土	25日	26月	27火	28水	29木	30金	7/1土							
京都近代美術館 左京区岡崎公園内 761-4111	3F	Re: スタートライン 1963-1970/2023 現代美術の動向展シリーズにみる美術館とアーティストの共感関係																												→7/2										
	4F	西洋近代美術作品展 生誕100年 下村良之介/星野真吾														2023年度 第1回 コレクション展							赤瀬川原平《模型千円札とマルヤル・デュシャン《象》》 特集：北大路魯山人・1963年の工芸 麻田浩の「現代美術の動向」後							→7/9										
京都国立博物館 東山区東大路七条西 541-1151	特集展示 新収品展																												→7/17											
	特集展示 茶の湯の道具 茶碗																												→9/10											
京都市 京セラ美術館 左京区岡崎公園内 771-4334	(京都市美術館所蔵品展示) 春期 特集「魅惑の昭和モダン」																												→9/24											
	(京都市美術館所蔵品展示) 夏期 特集「人間国宝 福原義次郎 - 遊び心に魅かれて -」																												→9/24											
	マリー・ローランサンとモード														ルーヴル美術館展 愛を描く							→9/24																		
	第63回 日本南画院展 京都展														第8回同じ刻を生きる作家展 第68回青塔社展							第60回 水穂書展							→7/2											
	第109回 光風会展														第45回 日本新工芸展							→7/2																		
	[特別展] 跳躍する つくり手たち																												→9/24											
	第14回K2展														新・愚人展							第37回 関西扇面芸術展							第2回 龍子会書展				→7/2							
	書画アーティスト 迦侑展														第14回京都現代水墨展							第48回2023JPS展							→7/2											
京都府立 文化芸術会館 河原町府立病院前 222-1046	1F	76回晨鳥社展 (日本画)														23主体関西作家展 (洋画)							二科会京滋支部展 (洋画)							日本画 博(BAKU)展				→7/2						
	2F	第5回雛の会 日本画展																												→7/2										
	3F	彩々会展 (日本画)														刻慈苑展 (彫刻)																								
京都府立堂本印象美術館 北区平野上柳町26 463-0007	展示替え休館														企画展 大好き 印象の動物・鳥・昆虫企画展														→11/23											
何必館・京都現代美術館 東山区祇園町北側 525-1311	荒木経惟 花人生展 (月曜休館)																												→7/23											
高島屋 下京区河原町四条下ル 221-8811	奥谷太一展 - 呉 -														諸星美喜展							叶 具夫 陶展 - 或る光 II -							中村美希展				→7/3							
	若尾 経 青瓷展														藤田 潤 ガラス新作展 - いのちの輝き -							伊藤北斗・若林和恵 二人展							十代 饗庭 長兵衛 京团扇展				→7/3							
	松田 昂展														水野皓介 陶展 ~ 恩光 ~							巡 - 白と青 - 福岡佑梨 陶展							京うちわ 阿以波うちわ展				→7/10							
大丸 中京区四条高倉 211-8111	~日本の抒情歌を描く~ 武生弘子 絵画展														プレミアムアート コレクション							- 竹を描く - 柿森悦子 油彩画展							絵画の楽園							日本新工芸近畿会 選抜展				→7/4
	田住真之介 日本画展														吉原拓弥 日本画展 - いけるもの -							吉田緑 油絵展 ~ MY FLOWER GARDEN ~							中山千明 日本画展							真砂美塾展 平山奈保子・山田岳 二人展				→7/4
	ミュージアム																																							
中信美術館 上京区下立売油小路東入 417-2323																																								
並河靖之七宝記念館 三条通北裏白川筋東 752-3277	2023年度 春季特別展 「並河靖之の世界観 七宝と建物」																												→8/13											
泉屋博古館 左京区鹿ヶ谷宮ノ前町24 771-6411	歌と物語の絵・雅やかなやまと絵の世界 (月曜休館)																												→7/17											
会場		日曜	1木	2金	3土	4日	5月	6火	7水	8木	9金	10土	11日	12月	13火	14水	15木	16金	17土	18日	19月	20火	21水	22木	23金	24土	25日	26月	27火	28水	29木	30金	7/1土							
芦屋画廊 KYOTO 左京区 頭町357-8 754-8556	常設展																																							
アートギャラリー博宝堂 左京区岡崎神宮道東側 771-9401	山田喜代春木版画展 (月曜休館)														関西美術院の 画家たち展														→7/9											
アートギャラリー鵬休堂 東山区東山五条上ル西入ル 541-3805	常設展																																							
アートスペース 柚 (ゆう) 東山区二条通東山西入 090-6916-5353	TAMAMI HORII 洋画展 (月曜休館)														太田りか染色作品展 (月曜休館)														→7/2											
Art Space 癒心庵 長岡京市今里畔町24-8 951-2788	「川瀬巴水展」 (毎週火・金のみ。10~16時 完全予約制)																												→8/4											
綾小路ギャラリー武 下京区綾小路高倉東入ル 351-4787	宙展														Room Ycina pop up SHOP																									
芸艸堂画廊 中京区寺町二条下ル 231-3613	西村・木版画 教室作品展														貸画廊受付中																									
絵草子 東山区新門前通東山西 551-9137	浮世絵・木版画・新版画常設展																																							

企: 企画および常設を中心に活動する画廊 貸: 貸画廊

山田喜代春木版画展

と き／6月6日(火)～6月18日(日) 11:00AM～6:00PM
 ところ／アートギャラリー博宝堂 (月曜休廊)
 京都市左京区岡崎神宮道東側 ☎075-771-9401

オープン以来毎年のように山田喜代春先生の木版画作品を展示させて頂いております。
 今年も珠玉の作品を60点余り展示させて頂きます。ユーモアに富んだ詩・画・句に心がなごみます。先生自ら詩や句を考え、絵を描き、版木を掘り、刷り上げ、作品になって世に出ます。

【糸デンワ】のサイン本も販売いたします。是非、ご高覧ください。

山田喜代春プロフィール

- 1948年 京都に生まれる 1971年 ヨーロッパ放浪
- 1980年～ 自作の詩を用いて木版詩画作品の頒布会「板切れ月報」を始める
- 1989年 季刊「銀花」80号に5,000枚の直筆詩画を制作
- 1995年 KBS京都放送の番組審議会委員を委嘱される (期間3年)
- 1996年 立命館大学に社会人学生として入学
京都新聞にエッセイ「ぼくは大学1ねんせい」を連載 (1996年5月～1997年3月)
- 2000年 パルカウス私立美術館 (フィンランド) で個展
- 2001年 京阪百貨店守口店 (ギャラリーオプ・アーツ・&・サイエンス) で個展
アロンディガ・グラナディダス州立美術館 (メキシコ) での「日本現代版画展」出品
- 2006年 ギャラリーかもがわ (京都) で通算100回目の個展
- 2011年 南カレリア私立美術館 (フィンランド) で個展



「展覧会DM」

- 出版物
- 1983年 木版画によるオリジナル詩画集「人物抄」(湯川書房)
 - 1984年 「ハガキ版画館」(書舎コイケ)
 - 1990年 詩画日記「ぼくはコペルニクスだ」(亀山社中)
 - 1991年 木版画詩画集「けんけん」(アスカ)
 - 1994年 木版画によるオリジナル限定本
「山田喜代春・蔵書票集」(私家版)
 - 1997年 木版画詩画集「すきすきずきずき」(東方出版)
エッセイ集「ぼくは大学1年生」(ク)
 - 2018年 絵手紙交流本「人並みでたまるか」(清流出版)



「カラス」



「かめ」



「心」



「糸デンワ」

ギャラリー白川開廊40周年記念展 「円熟したカ-Around70の芸術」シリーズ1 *YouTube配信 高安醇作品展 舟越桂版画展—アメリカから

と き／5月9日(火)～6月11日(日) 12:00～6:00PM
 ところ／ギャラリー白川 (月曜休廊) 京都市東山区東山安井東一筋下ル ☎075-532-2616

と き／6月20日(火)～7月16日(日) 12:00～6:00PM
 ところ／ギャラリー白川 (月曜休廊) 京都市東山区東山安井東一筋下ル ☎075-532-2616



1983年、企画画廊としてスタートしたギャラリー白川は、本年度40周年を迎えました。今年、一年かけて記念事業を予定しておりますので、順次ご案内させていただきます。

第一弾は、「円熟したカ-Around 70の芸術」展です。ギャラリー白川が紹介してきた作家の中から、70歳を越えてもなおアートと向き合い、挑戦を続ける作家たちの今を新作展でご覧いただけます。高安醇よりスタート。続いて大平和正、井上隆夫と続きます。彼らの力ある新作を、どうぞご高覧くださいませ。

ギャラリー白川 代表 池田 眞知子

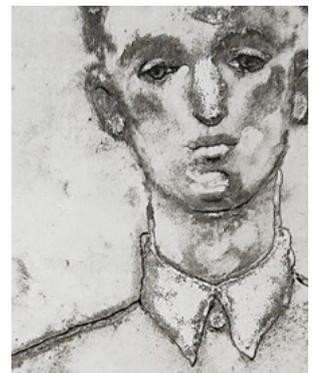


「光の交錯」2023 キャンバス、アクリル、木炭 38×91.5cm

日本を代表する彫刻家・舟越桂は、1989年、アメリカの大手版元から版画の制作依頼を受けます。以来30数年、舟越はアメリカと日本で様々な技法による版画を発表していきます。今回は、開廊40周年記念展としてギャラリー白川コレクションの中から、アメリカで制作・発売された作品から大作15点を一堂に展示してご覧いただけます。合わせてアメリカで制作の小品12点をオンラインでご覧いただけます。

展示作品 (15点)

- ・不規則な休止符 (1993) ed.1/45
- ・壁の上の言葉 (1993) ed.1/30
- ・冬の教え (1993) ed.1/30
- ・冬の客 (1993) ed.1/30
- ・言葉運ぶ (1993) ed.1/30
- ・街を見つづける (1993) ed.1/30
- ・古い鏡 (1993) ed.1/30
- ・ウーターブルー (1990)
- ・月に踊る (1990)
- ・天井の高い部屋にて (1990)
- ・森の広間 (1998)
- ・月が出る前 (1998)
- ・言葉の帽子 (1998)
- ・雪のにおい (1998)
- ・Face stud'02 (2002)



「壁の上の言葉」1990
 アクアチント、ドライポイント
 ed.30 103×78cm

グレート・ウォール1963-1970 —開廊時の作家の表現—

と き／6月13日(火)～7月2日(日) 12:00～6:00PM
ところ／ギャラリー16 (月曜休廊)
京都市東山区石泉院町394 3F ☎075-751-9238

【出品作家】岩田重義、柏原えつとむ、榊 健、庄司 達、高崎元尚、中馬泰文、寺尾悦示、野村 耕、橋本典子、平田洋一、三島喜美代、宮本浩二、植松奎二、ジェームズ・リー・バイヤーズ、林 剛、三島茂司



1962年9月末、ギャラリー16が開廊した頃は、国公立の美術館はまだ少なく、画廊もまた現代美術に特化した発表の場としては関西圏には一つとしてなく、知り合いの作家などはいつも発表の場がない事を嘆くという現状であった。ギャラリー16はそのような作家からの熱気を受けて開廊した。時代は1960年代、世の中は高度経済成長に浮かれ、表現の世界も多様化が進み、アートの現場・画廊には美術の概念そのものの殻を破る表現が多く現れるようになった。国立近代美術館京都分館は1963年4月に「現代絵画の動向」展で開廊し、1964年から1970年まで「現代美術の動向」展と名を改め絵画以外の表現もとり込んで展覧会が開かれた。

その頃は若い作家の作品動向をみせる展覧会が国立の美術館で開かれること自体が画期的で、どの年の動向展にも、出品依頼を受けた作家は心躍らせ、チャンスを目一杯生かさそうと張り切っていた事を思い出す。

前述の状況を経験したギャラリー16は、当時 画廊での作品発表が国立近代美術館の動向展につながった作家の内、12人の展示可能な作品を構成すると共に、動向展には出品することはなかったが、ギャラリー16として、はずせない作家・植松奎二、ジェームズ・リー・バイヤーズ、林剛、三島茂司の4作家の作品または記録写真などを展覧する企画展、「THE GREAT WALL 1963-1970—開廊時の作家の表現—」として開催する。

〔新入会画廊紹介〕

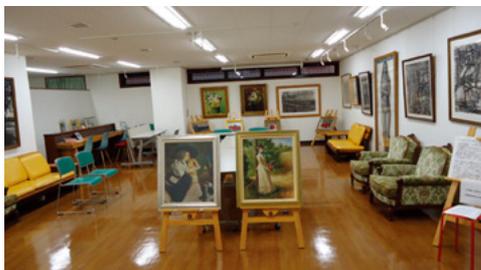
ギャラリー 花友 (かゆう) じゅらくだい

所在地：京都市上京区多門町445-4
花友じゅらくだい1F
京都市バス 50系統立命館大学行き 智恵光院
中立売徒歩1分
TEL：075-451-6005
E-mail：hayaki@itihara.or.jp

代表者名：綾木秀人 (ディーセントライフ株式会社代表)
画廊区分：貸・企画画廊
営業時間：10:30AM～5:30PM
定休日：日曜日
料 金：週6日 (月曜日～土曜日) 応談、
10:30AM～5:30PM 1週間6万円

ギャラリー「花友じゅらくだい」は、社会福祉法人市原寮が、地域の高齢者福祉事業に取り組む施設として、2010年に花友じゅらくだいデイサービスを開設しました。毎日約140名の利用者があり、京都市内でも有数の施設として稼働しています。社会貢献事業の一環として、1階に約100㎡ (30坪) のギャラリーを設けており、約6年前より、ヨーロッパ・ロシア画家を中心とした絵画を展示していました。しかし、3年前のコロナ禍の中、入場制限を余儀なくしました。今般の経済情勢を鑑み、京都画廊連合会に入会させていただき、貸しギャラリーとして、開放することにいたしました。希望者があれば貸ギャラリーとして受付いたしますのでお電話ください。現在は、京都出身の画家・遠藤剛熙 (えんどう・ごうき) 氏の絵画を展示中です。遠藤画伯は、京都市下京区にミュージアムを運営し、初期から新作まで約2000点の作品を収蔵・常設展示しています。現在88歳になりますが現役で活躍中です。

遠藤氏は、古今の世界の芸術作品に出会い、感動し、その精神を引き継ぎ、日本の自然と生活の現実と伝統精神に根ざした、独自の芸術を創造してきました。特に、南禅寺の油絵作品を中心とし、賀茂川沿いの桜・桂川等風景の鉛筆・水性・油性絵具の黒と白の作品展示中です。入場無料ですので、是非一度お立ち寄りギャラリーをご覧ください。



画廊内部展示風景



画廊内部展示風景

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	7/1					
		曜	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土					
企	延寿堂ギャラリーソフォラ 中京区二条寺町東入 211-5552		和田純子 展 (耐熱硝子)															五月女寛 展 (陶芸)										→7/11										
企	御池画廊 北区小山上総町20-2 492-3083		常設展																																			
企	画廊後素堂 中京区新町丸太町下ル 231-0938		貸画廊受付中																																			
企	画廊たづ 東山区神宮道三条西入ル 771-8225		日本画常設展 (日祝休廊)																																			
貸	ぎおんギャラリー八坂 東山区祇園町南側 525-1717		情熱の画家絵画展 安食玄洋																																			
貸	喜聞堂アートスペース余花庵 中京区寺町通御池上ル 212-9793		喜聞堂常設展 屏風絵・古美術																																			→7/31
貸	ギャラリーM 中京区錦糸師高倉西 221-0979		花菖蒲と邦楽を描く展 同時展「旅を絵にする」原画展 (ヨーロッパ・中東編) 松本祐佳																																			
貸	ギャラリー花友じゅらくだい 上京区智恵光院中立売上ル 451-0005		常設展 (貸ギャラリー受付中)																																			
貸	ギャラリー祇園小舎 東山区四条通繩手東入 551-3828																	着物 フリー ダム					写真二人展															
貸	ギャラリー吉象堂 中京区三条柳馬場東 221-3955		火曜会作品展										藤井收 漆芸教室					第29回銅駝美工 卒業生有志展					近藤成樹 スケッチ展					→7/2										
貸	ギャラリーCreate洛 中京区丸太町通堺町角 708-7898		山口静治展 (洋画)					深沢軍治個展 (洋画) (月曜休廊)										大槻博路展 (洋画)					佐々木経二 日本画展					→7/2										
貸	ギャラリー恵風 左京区丸太町東大路東入 771-1011	1F	田口涼一展 (平面)					吉岡佐知展 (平面)					山本 晋展 (平面)					静寂からの変化 (版画) 青柳絵美/川崎麻祐子/川端千絵/ 齋藤徹太/佐竹宏樹/藤千尋/ 田村洋子/ニエト・アルベルト 濱田路子/半田真琴/藤夢雅/ 平野有花/本田このみ/牧野 浩紀/ 丸中美咲/吉田仁美 他4名					樋桁千波展 (平面)					→7/2										
貸		2F	岸田尚子 日本画展 (平面)					関 友道作品展 (平面)					柳楽 剛展 (染色)										奥田泰江展 (平面)					→7/2										
貸	ギャラリー胡々湾 東山区神宮道三条上ル 090-8367-1460		貸ギャラリー受付中																																			

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	7/1					
		曜	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土					
貸	ギャラリー佐野 中京区寺町通錦糸師西北角 221-2767																																					
企	ギャラリー三条祇園 中京区寺町通御池上ル 221-6401																																					
企	ギャラリー白川 東山安井東一筋日南 532-2616		高安醇作品展															舟越桂版画展-アメリカから										→7/16										
貸	ギャラリー翔 左京区北山通下鴨中通東 724-8154		古武康至 作品展 (絵画)															AJAC展 (絵画等)																				
貸	ギャラリー16 東山区三条通白川橋西入ル 751-9238		藤友陽子 銅版画展 (月曜休廊)										THE GREAT WALL 1963-1970 - 開廊時の作家の表現 - (月曜休廊) 岩田重義・柏原えつとむ・榎健・庄司達・高崎之尚・中馬泰文・寺尾悦示・野村耕・橋本典子・ 平田洋一・三島喜美代・宮本浩二・植松金二・ジェームズ・スリー・バイヤース・林剛・三島茂司															→7/2										
貸	ギャラリーSpace妙 左京区松ヶ崎堀町1-1 090-6605-0656		貸ギャラリー受付中																				妙なる箱展9 (木曜休廊)															→7/9
企	ギャラリー創 中京区河原町御池上ル 251-0522		常設展																																			
企	ギャラリーTAJIRO 東山区繩手通新橋下ル 0774-27-1733		プライベート展																				プライベート展					晃太郎展					→7/2					
企	ギャラリー鉄齋堂 東山区新門前東山西 531-6164		常設展																																			
貸	ギャラリー富小路 下京区富小路綾小路下ル 090-7095-0576																																					
企	ギャラリーなかむら 中京区姉小路河原町東 231-6632		藤部恭代展 (洋画) (月曜休廊)																									木村克朗展 (洋画) (月曜休廊)										→7/9

【他所で見たい展覧会】

- 「THE 新版画、版元・渡邊庄三郎の挑戦」展：6月24日(土)～7月30日(日) 美術館「えき」KYOTO (京都駅ビルJR京都伊勢丹7F隣接 ☎075-352-1111)
- 「開館1周年記念・佐伯祐三、自画像としての風景」展：4月15日(土)～6月25日(日) 大阪中之島美術館 (大阪市北区中之島4-3-1 ☎06-431-7285)
- 「日本近代洋画の巨匠・金山平三と同時代の画家たち」展：6月3日(土)～7月23日(日) 兵庫県立美術館 (神戸市中央区臨海海岸通1-1-1 ☎078-262-1011)
- 「ホーム・スイート・ホーム」展：6月24日(土)～9月10日(日) 国立国際美術館 (大阪市北区中之島4-2-55 ☎06-6447-4680)
- 「おそろしいほど美しい、幕末の天才絵師・絵金」展：4月22日(土)～6月18日(日) あべのハルクス美術館 (大阪市阿倍野区天王寺駅すぐ ☎06-4399-9050)
- 「英国キュー王立植物園、おいしいボタニカル・アート」展：6月10日(火)～7月23日(日) 西宮市大谷記念美術館 (兵庫県西宮市中浜町4-38 ☎0771-68-0081)
- 「横尾忠則・原郷里の森」展：5月27日(土)～8月27日(日) 横尾忠則現代美術館 (神戸市灘区原田通3-8-30 ☎078-855-5607)
- 「石ノウエニ描ク 石版画と作り手たちの物語」展：4月22日(土)～7月2日(日) 和歌山県立美術館 (和歌山市吹上1-4-14 ☎073-436-8690)
- 「小倉遊亀と日本美術院の画家たち展」展：4月29日(土)～6月18日(日) 滋賀県立美術館 (大津市瀬田南大萱町1740-1 ☎077-543-2111)
- 「琳派展23 琳派の扇絵と涼の美」展：6月10日(土)～8月20日(日) 細見美術館 (京都市左京区岡崎最勝寺町 ☎075-752-5555)

会場		日曜		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	7/1							
				木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日						
企	ギャラリー白梅園 北区北野上白梅町G3 461-0427	白崎信子ガラス作品常設展																																							
貸企	ギャラリーヒルゲート 中京区寺町三条上ル 231-3702	1F コスゲカズコ展 (ミクストメディア) (二紀会幹会員)	2F 日々のうたかな展 上西玄象(音・舞) / 上西哲也(写真)	17seasons 【17人の現在】 京都市立芸大で80年代に 学んだ作家たちの作品展	木村正恒・油彩・素描展 京都好日	鳥海太郎 版画展 (木版・銅版)	第30回 心に響く小品展 (月曜休廊)	→7/9																																	
企	ギャラリー美楽堂 東山区神宮道三条上ル 761-9710	日本画常設展 (日曜休廊)																																							
貸企	ギャラリーマロニエ 河原町四条上ル東側 221-0117	3F	井上明彦 (立体) (月曜休廊)		福田十糸子 (人形) (月曜休廊)		未定		→7/2																																
貸企		4F	畠山崇の仕事 (月曜休廊)				未定		→7/2																																
貸企		5F					未定		→7/2																																
貸企	ギャラリー八坂茶閑 東山区八坂通り小松町565 080-1155-0710	貸ギャラリー受付中																																							
企貸	ギャラリー唯 左京区岡崎神宮道東側 752-0348	装展 (月曜休廊) 風間紀子 (オリジナルウェア) / アトリエ・季 (カントの洋服) / Tulla (ストール・カディなどの服)		休廊																																					
企貸	ギャラリー龍馬 河原町三条下ル東入 211-7700	「坂本龍馬と酢屋」常設展																																							
企	ギャラリー正観堂 東山区切通新門前上ル 533-4110	常設展 (水曜・日曜休廊)																																							
企	ギャラリー宮脇 中京区寺町二条上ル 231-2321	改装オープン常設展示																																							
企貸	ギャラリー百音 (もね) 左京区岡崎神宮道東側 708-2138	東洋子 玻璃(ガラス)七宝展 (月曜休廊) ～深く透けるガラスの穏やかな世界～ 酒器や花器、アクセサリーなど		ギャラリー百音の「掘り出し市」開催																																					
貸企	京都ギャラリー 中京区烏丸通錦上ル東側9F 257-5435	貸ギャラリー受付中																																							
企	京都芸大ギャラリーアーク 中京区御池通堀川東入 253-1509	SPECIAL EXHIBITIONS Slow Culture #kogeji (月曜休廊)																																							
企	京都芸術センター 中京区室町錦薬師下ル 213-1000	ニューミュージアム#5 倉敷安耶・西村涼「もののうつり」																																							
企	京都市学校歴史博物館 下京区御幸町蓮仏光寺下ル 344-1305	学校でみる絵の中の子どもたち (木曜休廊)																																							
会場		日曜		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	7/1							
				木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日						
貸企	京都写真美術館 東山区神宮道三条上ル 746-2931	1F [月]	清永安雄写真展																																						
		2F [花]	Mika Yoshida 写真展 「SUTAKORA」	セバスチャン・シロドー 写真展 「ROCK TREE HAPPINESS ～岩と木と幸せ～」	松田吉弘 写真展 「Quiet night 静寂の夜」	ハブチユウスケ 作品展	→7/2																																		
企	京都陶磁器会館 東山区東大路五条上ル 541-1102	1F	京焼作品 常設展示																																						
		2F	館内メンテナンスのため、 2階ギャラリーのみ閉場	泉涌寺青年会展 (木曜休廊)		丹波篠山展 (木曜休廊)		→7/5																																	
貸企	京都万華鏡ミュージアムアートスペース 中京区姉小路東洞院東入 254-7902	etote展		万華鏡愛好家コレクション展		パルファン展		→7/2																																	
貸企	堺町画廊 中京区堺町御池下ル 213-3636	田所尚美展 陶のインスタレーション		三様展 細身美音子 みしまあゆみ 平岡朋子		インドネシア の郷土上画																																			
貸企	里見有清堂 中京区堺町三条上ル 221-5423	貸画廊受付中																																							
企	蔵丘洞画廊 中京区御池寺町東入 255-2232	常設展 10:00～18:00 (日曜休廊)																																							
企	大雅堂 東大路通祇園上ル 541-7388	常設展 10:00～18:00 (日曜休廊)																																							
企	玉山名史刀 東山区三条通神宮道西入 708-8210	常設展 / 美術剣・刀装具・兜・鎧など武具全般																																							
企	梅軒画廊 中京区烏丸四条上ル 221-3510	日本画・洋画 常設展		龍口経太個展																																					
企	星野画廊 東山区神宮道三条上ル 771-3670	明治・大正・昭和 名作発掘品展 (日・月休廊)																																							

【京都画廊連合会ニュースの購読予約受付中】1年間¥2,000円です。毎月末にお手紙に届けられます。申込みは星野画廊(☎771-3670)まで振込用紙をご請求ください。
【短信】京都画廊連合会ニュースの展覧会紹介記事に掲載している作品の画像は、当画廊のホームページ(<http://www.kyoto-art.net/>)では、
すべてカラー図版として掲載しています。どうぞお楽しみください。

発行：京都画廊連合会 京都市中京区高倉三条上ル 京都府京都文化博物館内(☎222-0895) <http://www.kyoto-art.net/>